

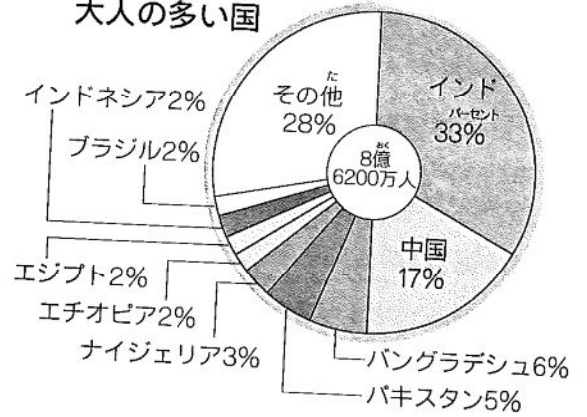
資料[1]

読み書きできない大人 5人に1人

文字の読み書きと計算ができる力を「識字」、文字の読み書き、計算ができない人を「非識字者」という。国連教育科学文化機関（ユネスコ）は2005年11月、世界の大人（15歳以上）の5人に1人は非識字者だと発表した。また、非識字者の4分の3がインド、中国、ナイジェリアなどアジア、アフリカの12カ国に集まっているとした。

[2]

読み書きできない 大人の多い国



[3]

・手紙や書類が読めない
約束ごとなど大切なことが書か
れていてもわからない



・名前が書けない
役所、会社などに出す書類に
名前、住所などが書けない



・情報が得られない
新聞や本から情報が得られず
知識が身につかない



・出かけられない、買い物ができない
乗り物の料金や行き先、品物の値段
が読めずわからない



・読み書きを頼まなくてはいけない
読み書きすべてを人に頼まなくてはいけ
ない。人に知られたくない手紙や書類
もあるしイヤがらったり、からかわれる
ことだってあるだろう



・悪い人にだまされるかもしれない
読み書きを人に頼むことでたまされ
たりすることがあるかもしれない

